

<学生会活動報告>

スポーツ交流会 実行委員長 2年 岡本 彩菜

夏に開催されたスポーツ交流会はとても記憶に残るものでした。富良野看護学生らしい元気と一生懸命なプレーは迫力があつたように感じました。今回練習時間が足りなかったこともあり十分な成績を残すことができませんでしたが、学生一人一人が笑顔で楽しんでいる様子がみられたことが充実した1日となったと感じます。一体感を感じることでできる学校アピールでは、2年生が中心となり1年生の協力もあつて富良野らしい元気さと明るさを表現することができ、とてもよいものができたと思います。

次年度は今年できなかった優勝を2年生が中心となって勝ちとりたいと思います。

第22回学校祭 実行委員長 2年 平田 雄己

今年で第22回となる富良野看護専門学校祭が終わりました。今回のテーマは、「Hand in Hand 手をとり合つて」で、学校祭を学生・教員は勿論、地域の方々と共に盛り上げたいという思いを込めました。振り返ってみると、テーマの通り学校祭を皆で一つのものにし、成功させることができたと思います。今年からフリーマーケットを新たな部門として再開し、地域の方々から出品いただきました。元々目玉とも言われる部門であったため、去年と比べると来場いただく方が増え、地域との関係を深められたと思います。しかし、次年度に向けた課題も多くあり、良かった点と共に貴重な経験として繋いで行くことにより、今後よりよい学校祭になると思います。最後に、力及ばない所ばかりでしたが、助けてくれた仲間や先生に感謝の気持ちを伝えたいです。また、来場してくださった方々にこの学校の良さを少しでも伝えることができたら嬉しいです。

第47回北海へそ祭り(7/28~29)に参加して

晴天の下開催され、多くの観(光)客が会場を埋め尽くす中、本校は1日目に学生と教職員多数が参加し、若さに溢れた元気な踊りを披露しました。例年通り、浴衣の着付けなどで地域のボランティアの方々大変お世話になり感謝申し上げます。1年生の感想です。

□ 私は、初めて「北海へそ祭り」に参加しました。「へそ-Cha」というゲームのお手伝いを通して、たくさんの地域の方々と交流することができてとても良い経験となりました。「へそ祭り」では、出場者と観客の人の多さに驚きました、顔を描いたTシャツを着たり、浴衣を着て、へそ踊りをして楽しかったです。

あつという間に時間が過ぎていき、とても充実した1日でした。 1年 田村 紗季

□ 今回、私は初めて「北海へそ祭り」に参加しました。1日目の昼にはサッカーゲームのお手伝いをして地域の子共たちと触れ合い、普段の生活ではなかなか関わりが持てない子供たちと交流したことで、新鮮な気持ちになることが出来ました。

へそ祭りでは、地域の色々な企業や団体が参加していて、それぞれのコンセプトでお腹に顔が描いてあつて、それを見ているだけでとても楽しむことができました。

来年も参加したいと思います。

1年 三上 来奈

・・・ SCHEDULE ・・・ 8/29~10/30の行事・動向(含終了)

- 8/29(金) 実習指導者講習会「人を教えること、育てることとは」講師 目黒 悟先生
- 8/31(月)~18(金) 3年連続実習4クール目
- 9/10(木) 1年体験学習:会場「富良野自然塾」(富良野市下御料)
- 9/12(土) 観光ルート清掃ボランティア参加(朝日ヶ丘公園~講演御料本通線)
- 9/19(土)~9/23(水) シルバーウィーク5連休
- 9/28(月)~10/16(金) 3年連続実習5クール目
- 9/28(月)~10/16(金) 2年成人I実習
- 10/19(月) 3年連続実習6クール目 □ 10/27(火) 第2回就職説明会

耳よりヘルシー HEALTHY トピックス

「運動後の疲労、筋肉痛の原因は乳酸」は大いなる誤解!

長い間、乳酸は運動後のエネルギー源の「燃えカス」として肉体疲労の原因とされてきたが、近年の研究により疲労物質ではないことが明らかになった。運動は、筋肉中に蓄えられた糖質からエネルギーを得る瞬発的な無酸素運動とその結果産生される乳酸から酸素の働きでエネルギーを大量に取り出す持続的な有酸素運動に2分される。そもそも持久力を出す筋肉には糖質が少なく、瞬発系の運動によって多くの乳酸を産生して持久系の筋肉に供給しないと運動の持続力は生まれない。即ち血液中の乳酸が増えないと持久力が出ないのだ。未だ乳酸を「悪者扱い」するスポーツ・栄養の関係者がいるのなら、正しい科学的知識の普及が急がれる。<出典:毎日新聞「真(新)健康論」札幌大教授 當瀬規嗣>

+++

あ・ん・て・な

ANTENNA

+++

富良野看護専門学校 第22回学校祭 盛会のうちに終了(8/22土)

「Hand in Hand~手を取り合って~」をテーマに午前は学生自身が楽しむ企画の交流発表会が行われ、個人やグループのアイディア豊かな発表、クイズ、寸劇、音楽バンド演奏などに加え奇抜なパフォーマンスもあり、会場割れんばかりの盛り上がりでした。

午後は一般開放で縁日、模擬店、展示、看護体験、お茶会などに老若男女を問わず多数の方々がお来場されました。新たな企画のフリーマーケットでは、開店早々の「爆買」もあったようで大盛況。例年通りプリザーブドフラワーも大人気でした。好天のもと地域の人々と本校学生が和やかに交流し、テーマに相応しい学校祭になりました。物心両面でご支援・ご協力いただきました市民の皆様、各事業所等関係各位に厚くお礼を申し上げます。

ささやき S&T ・・・ 学生の 教員の みんなの声

S: 学校祭が終わりましたが、まだあの時の余韻が抜けきりません。ステージでのパフォーマンス、Lady Gaga という、違う新たな自分を見いだせました。来年も期待して下さい。(2年 Lady Gaga) S: 入学して半年が経ち課題が増え、忙しくてとても充実した日々を過ごしています。今後は技術練習を繰り返し、実習で適切に行えるように頑張りたいと思います。(1年 成田 千裕)

T: 学校祭も終わり、3学年ともに学習に励んでいる事と思います。誰かのために、何かをする体験を積み重ね、その苦悩や大変さを感じているのではないのでしょうか? 三年生が看護を实践する姿をみて、英気をもらっています。(教員 米本ゆみ子)